

佐々木哲也レースレポート 2013年5月26日 YAMAHA SS(参加10台)

FESTIKA KARTING Series Rd.2

フレーム : birel

エンジン : YAMAHA KT100SD

タイヤ : ブリヂストン SL07

エンジニア: 加藤 真 (レーシングサービス エッフェガーラ)

メカニック: 安達崇雄、川口 彰 (レーシングサービス エッフェガーラ)

◆レース結果

TT	2位 (32.384)
予選 1	2位
予選 2	1位
決勝	1位

◆レースレポート

今回のレースは、第1戦目が自分の都合により出場が出来なかったため、今回が開幕戦でした。気合を入れレースウィークを迎えましたが、前日にギックリ腰になってしまった為、テストも練習も歩くのでさえ出来ない状態になってしまい、最悪のスタートになってしまいました。病院もやっておらず、湿布で処置をしてその日は自宅で安静状態になってしまいました。次の日は、妻にもらった痛み止めと湿布のおかげで何とか動けるようになり、気合いで出場をしました。押し掛けが出来ない状態でしたが、チームの協力で殿様スタートさせて頂きました。

TT 腰の痛みもなく落ち着いて走行をし、トップと0.1秒差とまずまずの結果で終了しました。

予選 1 スタートに集中し、トップを目指しましたが、そのまま2位でゴールしました。

予選 2 今年から新しく導入されたリバースグリッドと慣れない中、一台一台抜く事に集中し、とにかく前を目指し走り続けると1位でゴールすることが出来ました。

決勝 初のポールポジションだった為、緊張のあまりスタートをミスしてしまい一台に抜かされましたが、気持ちを入れ替え前車を抜いてトップへ。後半タイヤのたれもありましたが、後ろの展開にも助けられトップでゴール出来ました。

◆感想・課題

今回のレースは、チームの皆さんの協力があり出場ができ、初優勝をとることができました。嬉しさより感謝でいっぱいです。正直なところまだ初優勝した実感がありません。改めて一人ではいい成績を取ることが出来ないし、走るということは誰かの協力なしでは出来ないと思いました。今回お手伝いしてくれた、安達さん、川口さんありがとうございました。

チームの皆様いつも本当にありがとうございます。これからも応援よろしくをお願いします！！

